

Neoplasm TAG 進捗報告

国立がん研究センター 西本寛

1) 基本構造

E₁D₂1₃.E₄E₅1₆E₇Pre-Coordination (頭 3 桁 : E₁D₂1₃.)Post-Coordination (末尾 4 桁 : .E₄E₅1₆E₇)**E₁D₂1₃.E₄**までの 4 桁を用いて、分類を作成している。

2) 全体の分類

Malignant neoplasms

Malignant neoplasms, stated or presumed to be primary, of specified sites

Malignant neoplasms of haematopoietic and lymphoid tissues

Malignant neoplasms of independent (primary) multiple sites

In situ neoplasms

Benign neoplasms

Neoplasms of uncertain behavior

Neoplasms of unknown behavior

に 5 分類され、悪性腫瘍はさらに 3 つに 3 区分される。

3) 進捗状況 悪性腫瘍の分類を主に作業中

- ・ 検討がほぼ終了 (iCAT に記載) : 2013 年 1 月以降に修了したもの
 - 乳房 (1 月)、肝胆膵 (1 月)、腹膜 (1 月)、眼部 (2 月)、卵巣 (3 月)
- ・ 現在、検討中
 - 中枢神経系
- ・ 保留中
 - 女性生殖器、甲状腺
- ・ 消化器系腫瘍
 - 神経内分泌腫瘍を部位毎に独立分類として含める形とし、内科 TAG の WG と調整中。
- ・ ステージ/進行度について、5 桁目での対応を軸に定義をどうするか、検討継続中。
- ・ その他
 - 遺伝性腫瘍については、遺伝性腫瘍として大きくくりにしてその上で部位の細分化。

以上、毎週電話会議で継続的に検討が続いており、iCAT 上に反映しつつある。

なお、検討終了後に他 TAG からの提案があった場合は、原則として、現行 iCAT 上の案に対して、意見をもらい、修正の形で対応することとなっている。